

授業科目名	データベース応用Ⅱ		科目コード	107009	
開講クラス	情報システム科	コース	IT 高度専門士	学 年	4年
担当教員	川越 浩一		実務経験教員 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 )		
	実務経験内容 コンピュータ会社に 10 年間勤務し、主に電話系のシステム開発に従事 プログラミングや開発業務に携わった経験を活かし、IT に関する基礎知識 や IT 業界の仕組みについて理解させる授業を行う				
開講時期	前期・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	60時間	
	必須・選択・ <input checked="" type="checkbox"/> 選択必須		単位数	2単位	
使用 テキスト1	書名	ORACLE MASTER Bronze			
	著者	西昭彦、飯室美紀、鈴木佐和、岡野友紀、矢島祐子			
	出版社	SB Creative			
使用 テキスト2	書名				
	著者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	講義 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ( )				
<授業の目的・目標> ・ データベース業界のデファクトスタンダードである ORACLE 社が定める ORACLE MASTER Bronze の資格取得を目標とする。 ・ 実際にデータベースに触れることで、データベースに対する知識を深める。					
<授業の概要・授業方針> ・ テキストに沿って内容の説明や解説を行った後、実際に ORACLE 製品を操作することで理解を深めていく。					
<成績基準・評価基準> ・ 期末試験の得点にて評価 100～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可 なお、追試験を行う場合はすべて可と評価する。					
<使用問題集・注意事項> ・ 特に無し					
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> ・ 特に無し					

授業科目名		データベース応用Ⅱ
回	授業内容	備考
1	イントロダクション	
2	リレーショナルデータベースの概念	
3	Oracle データベースの利用	
4	練習問題、解答、解説	
5	SQL 文の基礎	
6	表構造の表示	
7	SELECT 文の基礎	
8	算術式	
9	連結演算子、リテラル文字列	
10	練習問題、解答、解説	
11	WHERE 句の使用	
12	比較演算子①	
13	比較演算子②	
14	論理演算子①	
15	論理演算子②	
16	ORDER BY 句の使用	
17	置換変数	
18	練習問題、解答、解説	
19	文字関数	
20	数値関数	
21	日付関数	
22	変換関数①	
23	変換関数②	
24	汎用関数	
25	条件式	
26	グループ関数	
27	GROUP BY 句の使用	
28	複数列のグループ化	
29	グループ関数のネスト	
30	練習問題、解答、解説	

回	授 業 内 容	備 考
31	クロス結合、自然結合	
32	USING 句、ON 句の使用	
33	外部結合	
34	単一行副問い合わせ、WHERE 句での副問い合わせ	
35	副問い合わせ内でのグループ関数の使用	
36	HAVING 句での副問い合わせ	
37	複数行副問い合わせ、IN 条件による副問い合わせ	
38	ANY 条件による副問い合わせ、ALL 条件による副問い合わせ	
39	練習問題、解答、解説	
40	UNION 演算子	
41	UNION ALL 演算子	
42	INTERSECT 演算子	
43	MINUS 演算子	
44	集合演算子の優先順位、列数およびデータ型の一致	
45	出力順の制御、練習問題、解答、解説	
46	練習問題、解答、解説	
47	INSERT 文	
48	NULL を含む行の追加	
49	SQL 関数を使用した挿入、日付データの挿入	
50	INSERT 文での副問い合わせの使用、スクリプトの作成	
51	UPDATE 文、特定の文・全ての行の更新	
52	副問い合わせを使用した行の更新・複数列の更新	
53	別の表に基づいた行の更新、DELETE 文	
54	特定の行の削除、すべての行の削除、別の表に基づいた行の削除	
55	トランザクションのタイプ、トランザクションの終了	
56	明示的なトランザクション処理	
57	暗黙的なトランザクション処理	
58	コミットおよびロールバック前のデータの状態 コミット後のデータの状態	
59	ロールバック後のデータの状態	
60	セーブポイントまでのロールバック	